

平成 25 年度第 2 回北海道ブロック協議会  
第 2 回北海道代協理事会  
議 事 録

平成 25 年 7 月 25 日(木) 13:00~17:00

於:ノボテル札幌

出席者

日本代協理事	木内 彰		理事	坂本 信一	旭川		寺本 朋史	札幌
日本代協理事	山口 史朗	札幌	理事	山本 仁	旭川		見上 峰夫	札幌
会長	山崎 善仁	札幌	理事	佐藤 聖	苫小牧		町野 泰明	札幌
副会長	松浦 則雄	函館	理事	小野 修	函館		嶋田 拓馬	札幌
副会長	寺田 賢	旭川	理事	大橋 敏	函館		梅基 伸男	札幌
副会長	佐々木 雅之	札幌	理事	濱中 公也	函館		澤田 憲孝	帯広
専務理事	赤山 登	札幌	理事	大高 喜弘	釧路		川口 直一	札幌
常務理事	富谷 則文	札幌	理事	深井 弘美	帯広	事務局	藤田 和代	
理事	田中 幹	札幌	監事	木下 裕章	小樽			
理事	廣瀬 禎	室蘭		羽田 武史	帯広			

司会 専務理事 赤山 登

**1. 開会の辞(寺田賢)**

**2. 北海道代協会長挨拶(山崎善仁)**

本日は報告事項の時間を多く取ることとなりますが、日本代協の今現在の活動状況の詳細を理解いただき、支部主力メンバーにても同様の認識・知識が持てるようにしていただきたいと思います。

**3. 日本代協常任理事挨拶(木内彰)**

各支部会員への本部活動の趣旨伝達、また反対に各会員よりの意見の吸い上げが重要と考えます。また、そういう組織にしていかなばと思います。ぜひ実りある会議にしましょう。

**4. 倫理綱領朗読(濱中公也)**

**5. 議長選出**

議長には松浦則雄副会長が指名され、承認を得た。

**6. 議事録署名人の選出**

議事録作成者：富谷則文常務理事(札幌)、議事録署名人に佐々木雅之副会長(札幌)、田中幹

理事(札幌)各氏が指名され了承を得た。

## 7. 議 事

### [ I ] 報告事項

#### (1) 日本代協通常総会報告

<山崎善仁>

- 1、日本代協総会は24年度事業報告・決算報告他滞りなく承認され終了した。
- 2、総会において岡部会長より「今までどおり代協の3つの柱—教育・社会貢献・代理店賠償を含めた会員増強を以って情報をタイムリーに伝へまた吸い上げることが大事である。」とあった。

#### (2) 日本代協全国会長懇談会報告(山崎善仁)

- ・47都道府県の会長が集まった場にて、北海道代協が会員増強運動の表彰を受けてまいりました。
- ・木内、山口両氏より日本代協理事会報告があり—資料P 13に平成25年度の各委員会へのミッションが載っているので充分認知・理解をしていただきたい。

#### (3) 金融審議会保険WG議論内容報告(山崎善仁)

本冊P 15と別冊「金融審議会保険WG議論内容報告」を参照しながら詳細説明がされた。  
<山口氏補足>—消費者側の利便性の向上を図るため検討を繰り返してきたものであるが、その中において日本代協が取り組み、一定の成果を挙げた事項（代理店手数料の開示見送り）もある。我々は今後、保険会社の動きに機敏に対応していくためにもきっちり内容の理解が求められている。

#### (4) 日本代協委員会報告

##### I、組織委員会（伊藤委員長不在にて川口氏が代理報告）

第2回組織委員会にて、昨年度会員増強にて目覚ましい成果を挙げた北海道代協の取り組み  
具体策 ・保険会社にも代協未加入会員の把握をしてもらう。 ・各社代理店会での代協賠償保険セミナーの開催。 ・チラシ作成により会員みんなで取組む様にした。  
を発表した。

\*退会防止も増強運動のひとつとなり、大事な事項と再認識した。

##### II、CSR委員会（山本仁）

・「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」・グリーン基金活動等の決定事項を説明。

##### III、教育委員会（山崎善仁）

損害保険プランナーへの移行認定申請につき昨年度より何回にも亘り注意喚起してきたが、北海道にても未だ未申請者がおり支部にても充分注意してほしい。

##### IV、企画環境委員会（吉田委員長不在にて松浦氏が代理報告）

第2回企画環境委員会内容についてはP 31の議事録を参照いただきたい。

#### V、広報委員会（嶋田拓馬）

「みなさまの保険情報」7月号購入状況と申込方法等につき説明する。

#### (5) 各支部活動報告

各支部の活動については会議資料P 8～P 10参照（特筆・変更点は以下のとおり）

- ・札幌支部— 一般会員への強いアピールができるものを支部にて討議中
- ・苫小牧支部— 遠方会員にどう参加してもらおうかが悩み
- ・室蘭支部— 5/16の講演を総会后に訂正
- ・函館支部— 6/27の道新への写真付掲載は74名が4000円での個人負担にて実施
- ・釧路支部— 支部予算不足のため5/19にフリーマーケット参加
- ・帯広支部— 「0からの風」配布は管内14校の実績

#### (6) 北海道代協各委員会活動報告

各委員会の活動状況につき各委員長より口頭簡易報告がされる。

#### (7) 会費検討委員会報告(富谷則文)

北海道代協支部会費の一元化につき採択をとり、賛成多数にて2年後を目処に準備を進める。まずは本部、支部にて十分な活動を行うためのシュミレーションを実施する。

#### (8) その他(山崎善仁)

○皆様への参考情報としてP 41～43に・ペット保険の現状 ・交通事故事例 ・参院選推薦議員への要望書 を添付いたしましたのでご一読下さい。

○羽田武史氏より P 31の企画環境委員会議事録 7.ブロック・代協の活動報告4項目の個別案件とは何かを具体的に知りたい。

山崎会長返答— 吉田委員長不在のため、後日調査報告いたします。

## [II] 審議事項

### (1) 会員増強目標について(寺田賢)

今年度の新規入会会員85名の目標に対し、現在6名の現状を発表する。各支部目標の再確認と支部間での積極的な情報提供をやり取りし年度末目標の完達を審議願う。

\* 議長採択をとり**承認可決**

### (2) 国民年金基金について(寺田賢)

10月キャンペーンに先立ち、年金のアンケートを実施し、取組みを強化していくことで審議いただきたい。

\* 目標達成への活動強化につき議長採択をとり**承認可決**

(3) 損害保険大学課程コンサルティングコース募集について (山崎善仁)

申込者の名簿開示はできないが、資料P 27のシート使用により申込完了の確認作業はできるので有効活用し推進を願いたい。

羽田武史氏より発言—日本代協が指定教育機関となり、共同にて申込推進をしていく体制であるのに、何故申込者の開示ができないのかが不思議で、意味が分からない。

山崎会長返答—当初より単位代協としても推進上開示を求めてきたが、現在のところ日本代協本部止まりとなっている。引き続き開示要望の申し入れは続けていきます。

\*申込促進につき議長採択をとり**承認可決**

(4) 人材育成研修会について(佐々木雅之)

今年度実施予定の人材育成研修会の具体的実施案をP 40のとおりとし作成いたしましたので、討議いただきたい。特に9.の各支部参加人数案については、支部会員数の10分の1を定員と設定している点と今後は実行委員会を設立し運営に当たっていく点も承認いただきたい。

小野修氏より質問—交通費については9.の対象参加人数分までは北海道代協本部負担との考え方でよいのか。

佐々木副会長返答—結構です。

\*議長採択をとり**承認可決**

(5) 日本代協コンベンション参加について (山崎善仁)

第3回日本代協コンベンションについて、P 32の開催案となっております。

各単位代協よりの参加人数には限りがあるため(昨年度は15名)、この場で希望数があるところはお聞きしておきたい。

各支部長回答—小樽はなし、函館1名、その他支部は現時点にて回答不能のため8月末までに返答するとのこと。

(6) 活力研セミナー帯広開催について (議長)

10月25日に帯広にて日本代協小平氏を講師に迎え、「活力研セミナー」を開催するようですが、帯広支部主管との考えでよいのかをお聞きしたい。

深井帯広支部長—釧路、旭川等との合同主催を現在検討中のところですので、正式決定次第、事務局報告をし、各支部からの積極参加を募ります。

(7) 役員選考について (山崎善仁)

・日本代協への役員排出 ・北海道代協会長選定 については一定のルールを決めておきたい。次回理事会までに素案を作成する予定であるが、意見・要望等はあるか。

\*議長提案により、あれば8月末日までに事務局報告することで**承認可決**

(8) その他(山崎善仁、町野泰明)

○当年度日本代協コンベンションでの表彰者推薦について

推薦したい支部OB者等がいれば、報告この場で決議するが、いないため後日該当者があれば8月10日までに事務局宛報告とする。

○アサヒカルピスビバレッジよりの飲料自販機設置紹介での代協との提携について

事業委員会にては当案件見送りの方向で決議したが、理事会にて正式決議を求める。

\*議長採択をとり反対多数にて**提携は否認**

[Ⅲ] その他

○本部政策委員に対する意見・要望があれば集約する旨を山崎会長が発言。

羽田武史氏より以下3点の要望あり。

- ・代理店制度を維持していけるような代手ポイント制の適正な運用を望む。
- ・保険会社の大口団体等への別料率使用が公平の原則に抵触していると思われる。
- ・日本代協が将来への適格な考えを持ち、それにより政治へ対し意見していただきたい。

8. 監事講評(木下裕章)

代協活動に重きを占めるのは間違いなく人材であります。9月開催の人材育成研修会への力強い取組みと成功を祈念いたします。

9. 閉会の辞(佐々木雅之)

議事録作成者 富 谷 則 文

議事録署名人 佐々木 雅 之

議事録署名人 田 中 幹